

対マラウイ無償資金協力 無収水削減機材の始動式

2019年11月13日



ナンクムワ農業・灌漑・水開発大臣によるテープカット



リロングウェ水道公社へメッセージを送る柳沢大使



供与された機材の一部：クレーン搭載トラック、掘削機、バイク等

2019年11月13日、リロングウェ水道公社は、日本政府の無償資金協力（2018年3月署名、供与限度額3億6,200万円）により整備された無収水削減用機材の始動式典を開催しました。同式典には、コンドワニ・ナンクムワ農業・灌漑・水開発大臣が主賓として出席しました。

今回整備された掘削機、クレーン搭載トラック、漏水探知機材、水道メーター検査機材及びジェネレーター等の機材を用い、リロングウェ水道公社は漏水探知を実施し、効率的な配水管の修繕が行えるようになります。これにより同水道公社の無収水（配水管から漏水や盗水により料金を徴収できない水道水）が削減され、同公社の経営状況の改善及び顧客満足度の向上が期待されます。

同式典において、柳沢大使は、リロングウェ水道公社が整備された機材を最大限に活用し、JICAとの技術協力を通じてアフリカの水道事業体の中核的な存在になるように鼓舞しました。